

USB

USBメモリデバイスの音楽再生について	…296～298
USBメモリデバイスを使う	…299～313
各部の名称とはたらき	…299
表示部(再生画面)について	…300、301
USBメモリデバイスを本機に接続するには	…302
USBメモリデバイスを聞く	…302、303
USBモードを終了する	…303
USBメモリデバイスの接続をやめるには	…303
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める)	…304
早戻し/早送りをする	…304
USBフラッシュメモリのリスト表示より好きな トラックまたはフォルダを選び再生させる	…305
ウォークマンのリスト表示より好きなトラック またはアルバムを選び再生させる	…306、307
選曲モードより選択し再生させる	…308～311
再生モードを選択する (リピート/ランダム/スキャン再生)	…312、313

USBメモリデバイスの音楽再生について(1)

USBメモリデバイス(USBフラッシュメモリ)を使用して本機で再生することができます。

※ソニー社製のATRAC AD対応のウォークマン(OMA形式)にも対応しています。

■MP3/WMA/AAC/ATRAC3/ATRAC3plusは音声圧縮フォーマットです。

■AACとはAdvanced Audio Codingの略でMPEG2、MPEG4で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAなどより高い圧縮率で音楽ファイルを作成・保存することができます。非圧縮のCDオーディオに迫る高音質を得ることができます。

※MP3/WMAの説明につきましては88ページを参照してください。

■USBメモリデバイスについて

●別売のUSB接続コードまたはUSB接続コード&BeatJamに付属のUSBコードAにUSBメモリデバイスを接続してください。

※iPod本体に付属されているUSBケーブルを使用してUSBモードでiPodを再生させることができます。  「■ USBモードで再生させる場合 」 275ページ

●USBハブ、USB延長ケーブルを介した接続には対応していません。

●32GBまでの容量のUSBフラッシュメモリに対応しています。

●マストレージクラスのUSBフラッシュメモリ(USBメモリデバイス)および、ATRAC AD対応のウォークマンに対応しています。

●パーティションが複数あるデバイスには対応していません。

●電流が500mAを超えるデバイスには対応していません。

●パソコンに接続した際、ドライバを要求されるデバイスには対応していません。

●セキュリティ機能など特殊な機能が付いているUSBメモリデバイスには対応していません。

●USBメモリデバイスに記憶されている音楽データを本機で編集することはできません。

●USBメモリデバイスの音楽再生中にUSBメモリデバイスを外さないでください。

※USBモードを終了(OFF状態に)させてから外してください。

●FAT16/FAT32のファイルシステムに対応しています。

●すべてのUSBメモリデバイスの動作保証するものではありません。

●本機で再生する音楽データは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはUSBメモリデバイスの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。

□ウォークマン(ATRAC AD対応)について

●本機はソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン(Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ/Xシリーズ)を接続し、再生することができます。

※2010年2月現在に発表されているものに限りです。

※Walkman Phoneには対応していません。

●ウォークマンの種類によりウォークマンの対応している音楽フォーマットが異なります。ウォークマンに転送できる音楽フォーマットはウォークマンに依存しますのでウォークマンの取扱説明書を参照してください。

●ウォークマンに転送されたATRAC Advanced Lossless/WAV(PCM)形式の曲やウォークマンに転送されたビデオデータには対応していません。

●ウォークマンにドラッグ&ドロップ転送で転送された曲には対応していません。
 “WALKMAN” “ウォークマン” はソニー株式会社の登録商標、“ATRAC3plus”、“ATRAC
 Advanced Lossless” は、ソニー株式会社の商標です。

■MP3/WMA/AACの再生について

- ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- m3u/MP3iフォーマット/MP3 PROフォーマット/ディエンファシスには対応していません。
- 極端にサイズの大きいファイル、極端にサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応していません。
- AACファイルのADIFフォーマットには対応していません。
- 複数のオーディオプログラムが入っているAACファイルの再生はできません。
- 同一ファイル内にオーディオ以外の情報(画像など)が同時に収録されているAACファイルの再生はできません。
- AACの対応プロファイルはLow Complexityのみです。
- AAC(m4a)ファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合は再生できません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- 最大フォルダ階層：8階層/フォルダ内の最大ファイル数：255(ファイル+フォルダ)/
 全体の最大ファイル数：10000/最大フォルダ数：200となります。
- 選曲モードのリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想されている順とは異なった順で表示されることがあります。
 ※正しい順番で表示させるにはファイルの先頭に“01~99”など番号を付けてフォルダに入れ、
 フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。
- 著作権保護されたWMA/AACは再生できません。

■ファイル名について

- MP3/WMA/AAC/OMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”/WMAの拡張子“wma”/AACの拡張子“m4a”/OMAの拡張子“oma”が付いたものだけです。
 ※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
- ※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。
- フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角256文字、全角128文字を超える場合、認識できない場合や再生できない場合があります。

USBメモリデバイスの音楽再生について(2)

■ID3タグについて

MP3ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

- ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角30文字です。
- ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはトラック名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名/トラック番号*です。

* : トラック番号をタグに入れていないファイルはトラック番号を表示しません。

※WMA/AACタグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3/WMAにつきましては92、93ページを参照してください。AACにつきましてはサンプリング周波数16~48kHz、対応ビットレート8~320kbpsとなります。

※32kHz以下のサンプリング周波数のMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

※64kbps以下のビットレートで作成されたMP3/WMA/AAC/ATRAC3/ATRAC3plusを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

USBメモリデバイスを使う(1)

各部の名称とはたらき

主な操作画面は代表としてUSBフラッシュメモリ接続時を記載しています。

※ATRAC AD対応ウォークマン接続時のみの機能の場合は、別途説明しています。



① トラック情報 ボタン

トラックの詳細情報を表示します。

② トラックリスト ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。
(305~307ページ)

③ フォルダリスト ボタン☆¹

フォルダリストを表示し、フォルダの選択が可能です。
(305ページ)

④ 切替 ボタン

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。
(317ページ)

⑤ 選曲モード ボタン

選曲モードから再生したい曲を絞り込んで検索することができます。
(308~311ページ)

⑥ 再生モード ボタン

リピート/ランダム/スキャン再生の選択をすることができます。(312、313ページ)

⑦ AUDIO ボタン

AV MENU画面を表示します。

※ナビゲーション画面/FM/AM/Digital TV/
CD/DVD/MP3/WMA/Music Rack/SD/
iPod/VTRモードからUSBモードに切り替える
ときに使用します。

⑧ 電源 ボタン(⏻)

オーディオモードを開始/終了(OFF状態)にします。
また、2秒以上長押しで画面を消します。

⑨ Quick ボタン

カスタマイズ機能を使用することができます。
(316ページ)

⑩ トラック ボタン(⏮/⏭)

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し(⏮)/早送り(⏭)します。
(304ページ)

⑪ VOLUME ボタン

音量の増減を調整します。
▼: 音量減 ▲: 音量増



アドハイス

●☆1印: ソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン(Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ/Xシリーズ)を接続している場合、**フォルダリスト**(☆1)ボタンが**アルバムリスト**ボタン表示に変わります。
☞P.306、307ページ参照

●iPod本体に付属されているUSBケーブルを使用してiPodを再生させている場合の操作につきましては「iPodを使う」276ページを参照してください。

USBメモリデバイスを使う(2)

表示部(再生画面)について

USBフラッシュメモリの場合

The screenshot shows a music player interface with the following elements and callouts:

- 再生時間表示** (Playback Time Display): Points to the '00'42"' timer.
- 再生状態表示** (Playback Status Display): Points to the play/pause button and playback mode icons (▶, ▶▶, ◀).
- トラック名表示*** (Track Name Display): Points to the track name 'ウキウキ!'.
- 音場(臨場感)表示** (Sound Field/Immersion Display): Points to the '切替' (Switch) button and the 'EQ' icon.
- 再生ファイル表示** (Playback File Display): Points to the file format icons 'MP3', 'VMA', and 'AAC'.
- リPEAT/ランダム/スキャン選択時に表示** (Display when Repeat/Random/Scan is selected): Points to the 'REPEAT TRACK', 'LIVE', and 'MP3' buttons.
- タイトル名** (Title Name): Points to the track name 'ウキウキ!'.
- アーティスト名表示** (Artist Name Display): Points to 'ELYSION'.
- アルバム名表示** (Album Name Display): Points to 'ELYSION BEST'.
- ジャンル名表示** (Genre Name Display): Points to 'J-ポップ'.
- フォルダ名表示** (Folder Name Display): Points to 'ONLY'.

再生中のファイルを表示します。
MP3 / VMA / AAC

音場(臨場感)表示
選択中の音場を表示します。
[P.31~33ページ]
※音場を選択していない場合(OFF選択時)は何も表示されません。
※イコライザ設定中は [EQ] P.34~37ページ

再生ファイル表示
再生中のファイルを表示します。
MP3 / VMA / AAC

リPEAT/ランダム/スキャン選択時に表示
表示内容につきましては312,313ページを参照してください。

トラック名表示
アーティスト名表示
アルバム名表示
ジャンル名表示
フォルダ名表示

再生時間表示
再生状態表示

トラック情報表示時(例)
全曲
ウキウキ!
ウキウキ!
ELYSION
ELYSION BEST
J-ポップ
ONLY

切替
REPEAT TRACK
LIVE
MP3
選曲モード
再生モード
Quick

21:31 USB 東京都港区北青山

ウォークマンの場合

(トラック情報表示時(例))



再生ファイル表示

ウォークマンの場合に表示

リピート/ランダム/
スキャン選択時に表示

表示内容につきましては
312、313ページを参照
してください。

トラック名表示

アーティスト名表示

アルバム名表示

ジャンル名表示

タイトル名

ジャケット表示

ジャケット写真が付加されている
場合に表示されます。



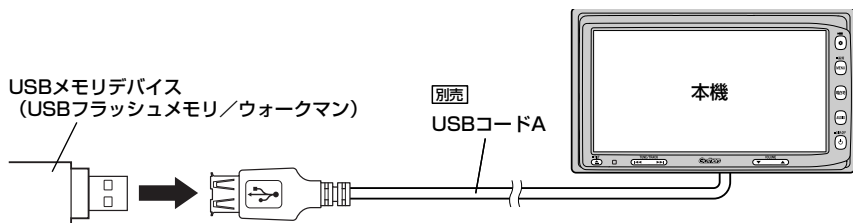
ポッドデバイス

- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名/アーティスト名が記録されていない場合は、「No Title」と表示されます。
※*印：トラック名がない場合はファイル名を表示します。(USBフラッシュメモリの場合)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(フォルダ名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
※画面上部のトラック名が表示しきれない場合は、トラック情報表示/トラックリスト表示のどちらからでもタッチしてスクロールすることができます。
- iPod本体に付属されているUSBケーブルを使用してiPodを再生させている場合の表示部につきましては「iPodを使う」277ページを参照してください。

USBメモリデバイスを使う(3)

USBメモリデバイスを本機に接続するには

- 1** 別売のUSBコードAにUSBメモリデバイスを接続する。



※パソコンとの接続(64~73ページ)で別売のUSBコードBを接続している場合は、音楽再生では使用しませんので外してください。

※別売のUSBコードAに、iPod本体に付属されているUSBケーブルを接続すると、USBモードでiPodを再生させることができます。P.19、275ページ

※ウォークマンの種類によっては、ウォークマン本体に付属されているUSBケーブルを使用して本機にUSB接続する必要があります。

USBメモリデバイスを聞く

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回USBモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

- ① パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

：前回のつづきからUSBメモリデバイスの再生を始めます。



- ① **電源** ボタン(⏻)

- ナビゲーション画面または前回USBモード以外のオーディオモード画面の場合

- ① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。

：AV MENU画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AV MENU画面のときは…

- ②へ進んでください。

- ラストモード*画面のときは…

もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。

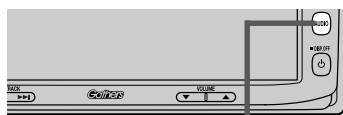
：AV MENU画面が表示されます。

*：前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

- ②画面の **USB** ボタンをタッチする。

：USBメモリデバイスの再生を始めます。

※USBモードでiPodを再生させた場合の操作方法につきましては278~289ページを参照してください。



- ① **AUDIO** ボタン

AV MENU画面



- ②

■ 音量や画質、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 26ページ
- 🖼️ 「画質調整のしかた」 27～29ページ
- 🔊 「オーディオの調整をする」 31～43ページ



USBメモリデバイスの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

- 🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

USBモードを終了する

1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

: 画面に“OFF”と表示されUSB機器の再生を止めます。(オーディオモード終了)



1 **電源** ボタン(⏻)

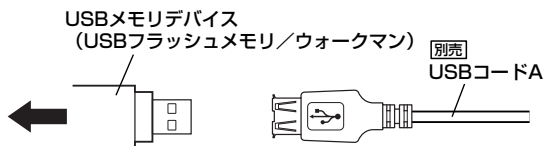


USBメモリデバイスの接続をやめるには

1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

: 電源をOFF(オーディオモード終了)します。

2 USBメモリデバイスを外す。



- USBメモリデバイスを外して再度再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
※USBメモリデバイス認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にUSBメモリデバイスを外すとデータがこわれたり、USBメモリデバイスが破損する恐れがあります。必ずUSBモードを終了(OFF)にして外してください。

USBメモリデバイスを使う(4)

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。



1 **トラック** ボタン


■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。

 画面をタッチしてリスト表示より選択することもできます。

- ・USBフラッシュメモリの場合 [P] 右記
- ・ウォークマンの場合 [P] 306、307ページ

早戻し/早送りをする

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し/早送りをします。

再生状態表示
▶▶：通常再生
▶▶：早送り
◀◀：早戻し



1 **トラック** ボタン

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。

 それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。

USBフラッシュメモリのリスト表示より好きなトラックまたはフォルダを選び再生させる

1 画面の **トラックリスト** ボタンまたは **フォルダリスト** ボタンをタッチする。

※すでに表示させたいリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

USBモードTOP画面
トラック情報表示時(例)



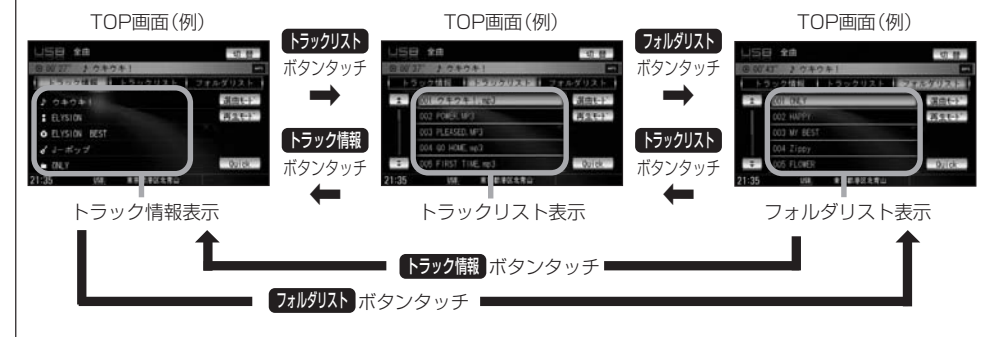
■ **トラックリスト** ボタンをタッチした場合

: 再生しているフォルダ中のトラックリストが表示されます。

■ **フォルダリスト** ボタンをタッチした場合

: 全てのフォルダがリスト表示されます。

 USBモードのTOP画面は選択するボタン(**トラック情報** / **トラックリスト** / **フォルダリスト**)によってトラック情報表示/トラックリスト表示/フォルダリスト表示となります。




2 再生させたいトラックまたはフォルダをタッチする。

: 選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時(例))



 /  ボタンタッチでページ戻し/送り表示

 TOP画面をトラック情報表示に戻りたい場合は **トラック情報** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

〔一曲ずつ選曲〕 / 〔早戻し/早送り〕 / 〔リストより選択(フラッシュメモリ)〕

USB

USBメモリデバイスを使う(5)

ウォークマンのリスト表示より好きなトラックまたはアルバムを選び再生させる

1

画面の **トラックリスト** ボタンまたは **アルバムリスト** ボタンをタッチする。

※すでに表示させたいリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

トラック情報表示時(例)



■ **トラックリスト** ボタンをタッチした場合

：トラックリストが表示されます。



アドバース

選曲モード(☞P308ページ)で選択したボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/グループ/プレイリスト)のトラックリスト表示となります。

■ **アルバムリスト** ボタンをタッチした場合

：アルバムリストが表示されます。



アドバース

選曲モード(☞P308ページ)で選択したボタン(全曲/アーティスト)のアルバムリスト表示となります。
※選曲モードでアルバムを選択した場合は全てのアルバム表示となります。



USBのTOP画面は選択するボタン(**トラック情報** / **トラックリスト** / **アルバムリスト**)によってトラック情報表示/トラックリスト表示/アルバムリスト表示となります。

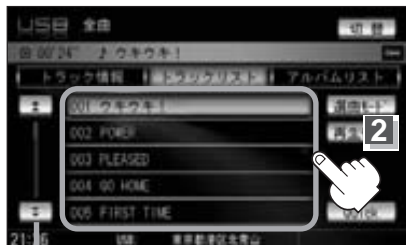


- 選曲モード(**308**ページ)で“アーティスト”を選択すると、選んだアーティストのトラックリスト/アルバムリスト表示となります。
- 選曲モード(**308**ページ)で **ジャンル** / **グループ** / **プレイリスト** を選択した場合は、**アルバムリスト** ボタンは選択できません。

2 再生させたいトラックまたはアルバムをタッチする。

：選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時(例))



↑ / ↓ ボタンタッチでページ戻し/送り表示



TOP画面をトラック情報表示に戻したい場合は **トラック情報** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

USBメモリデバイスを使う(6)

選曲モードより選択し再生させる

聞きたい曲を選曲モードから絞り込んで検索できるので便利です。

1 画面の **選曲モード** ボタンをタッチする。

: 画面右側に選曲モード画面が表示されます。

USBモード TOP画面 (詳細表示時(例))



2 選曲モードより選曲する方法を選択します。

■ USBフラッシュメモリの場合
(MP3/WMA/AAC)

全曲 / **フォルダ** ボタンより選択する。



選曲モード

■ ウォークマンの場合
(OMA)

全曲 / **アルバム** / **アーティスト** /
ジャンル / **グループ** / **プレイリスト**
ボタンより選択する。



選曲モード

■ **全曲** ボタンをタッチした場合

: トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選択した曲を再生します。

■ **フォルダ** ボタンをタッチした場合 (USBフラッシュメモリ再生時)

: フォルダリストが表示されます。

- ①再生させたいフォルダをタッチする。 ②再生させたいトラックをタッチする。

フォルダリスト画面



フォルダリスト

: 選択したフォルダに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

トラックリスト画面



トラックリスト

: 選択した曲を再生します。

■ **アルバム** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: アルバムリストが表示されます。

- ①再生させたいアルバムをタッチする。 ②再生させたいトラックをタッチする。

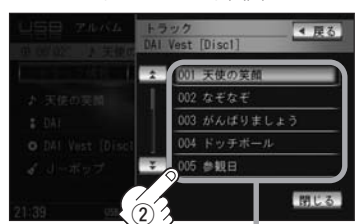
アルバムリスト画面



アルバムリスト

: 選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

トラックリスト画面



トラックリスト

: 選択した曲を再生します。

USBメモリデバイスを使う(7)

■ **アーティスト** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: アーティストリストが表示されます。

- ①再生させたいアーティストをタッチする。 ②再生させたいアルバムをタッチする。



: 選択したアーティストのアルバムが表示されます。



: 選択したアルバムに収録されているトラックリストの表示とともに曲が再生されます。

- ③再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。

■ **ジャンル** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: ジャンルリストがポップアップ表示されます。

- ①再生させたいジャンルをタッチする。 ②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択したジャンルのトラックリストのポップアップ表示とともに曲が再生されます。



: 選択した曲を再生します。



ウォークマン再生時のジャンル(ジャンルリスト)はお客様が入れたものとなります。

■ **グループ** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: グループリストがポップアップ表示されます。

①再生させたいグループをタッチする。



: 選択したグループのトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。

■ **プレイリスト** ボタンをタッチした場合

: プレイリスト画面が表示されます。

①再生させたいプレイリストをタッチする。



: 選択したプレイリストに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。

3 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、**閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



次ページがある場合 / ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

USBメモリデバイスを使う(8)

再生モードを選択する(リピート/ランダム/スキャン再生)

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1 画面の再生モード ボタンをタッチする。

: 画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 2 で選択した再生モードがマーク表示されます。

USBモード TOP画面(例)

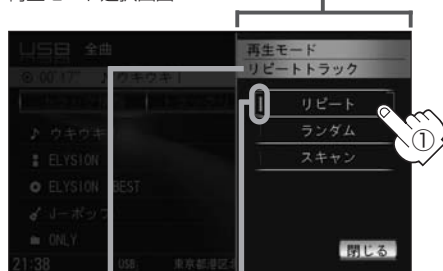


2 再生したいモード(リピート/ランダム/スキャン ボタン)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① リピート ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの
状態を表示

: 表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

- **リピート** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯/
TOP画面のとき REPEAT TRACK マーク表示有)

通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① ランダム ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの
状態を表示

: 表示灯点灯し、リスト内の曲を順序不同再生します。

- **ランダム** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの曲をランダム再生

(表示灯点灯/
TOP画面のとき RANDOM マーク表示有)

通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)



ランダム再生は次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

アドバイス

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示

: 表示灯点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

- **スキャン** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの曲をスキャン再生

(表示灯点灯/
TOP画面のとき **SCAN** マーク表示有)



通常再生(スキャン解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)

〔再生モード選択(リピート・ランダム・スキャン再生)〕



アドバイス

スキャン解除をすると、再生中の曲で通常再生を続けます。

3

設定を終わるには…
画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

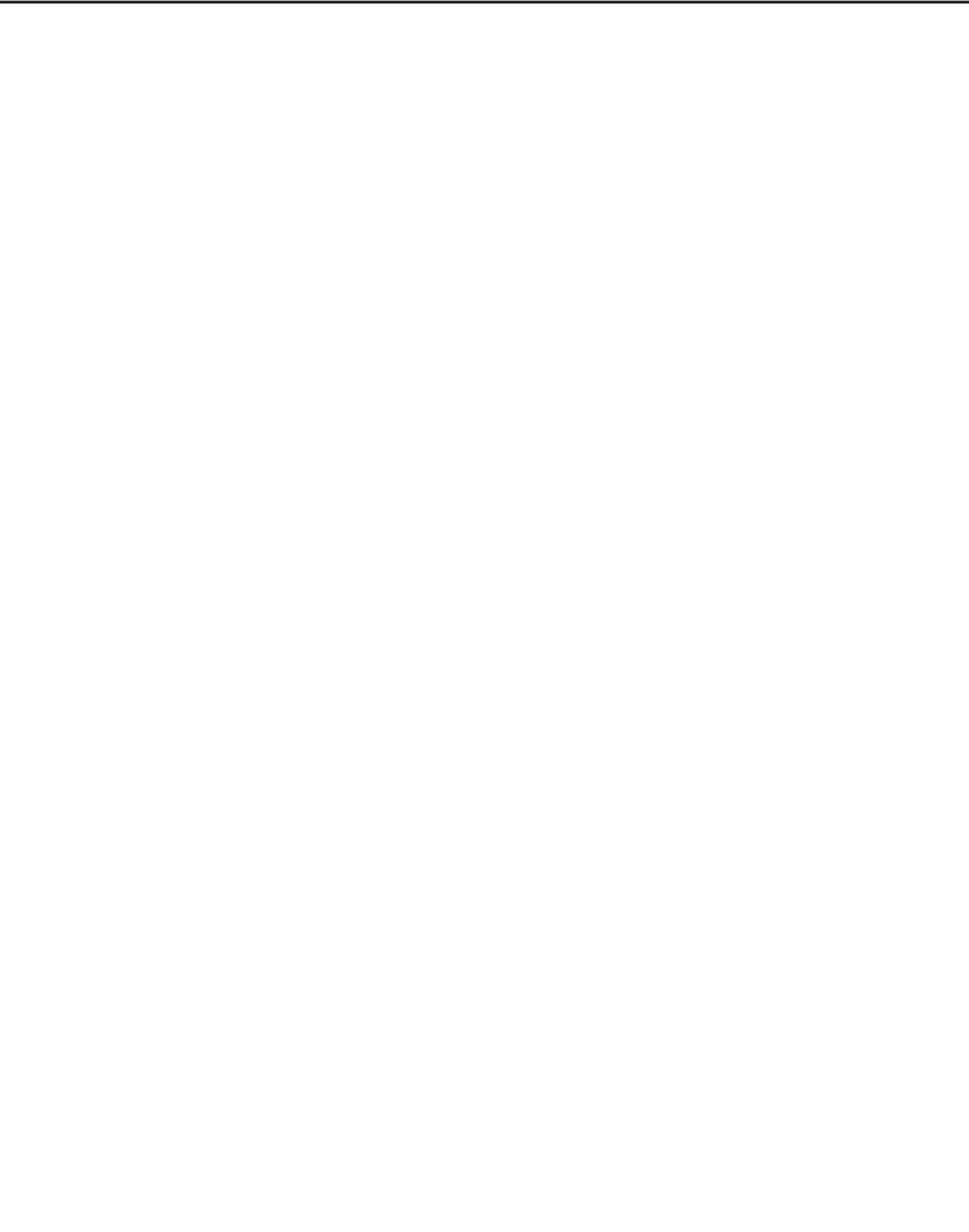
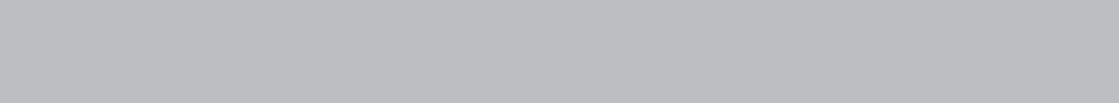
: TOP画面に戻ります。



アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

USB



その他

カスタマイズ(Quick)機能について	316
時計を表示する	317
システムの設定について	318、319
リア席モニターについて	320
オーディオ リモコン スイッチ	321
メッセージ表示について	322~324
故障かな?と思ったら	325~339
エリア番号と放送局一覧	340、341
用語説明	342~347
個人情報の取り扱い(初期化)について	348
初期設定一覧	348
索引	349~351

カスタマイズ(Quick)機能について

ナビゲーションのよく使う項目を1画面に集約し、簡単に呼び出すことができます。

- 1 各モードのTOP画面で、
画面の **Quick** ボタンをタッチする。

: カスタマイズメニュー画面が表示されます。

オーディオモード画面
(USBモード画面(例))



- 2 呼び出したい(表示させたい)機能(メニュー)ボタンをタッチする。

: 選択した機能画面が表示されます。

カスタマイズメニュー画面(例)



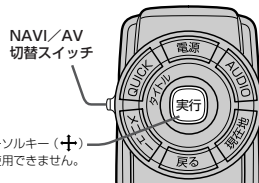
Quick設定 ボタンをタッチすると、
カスタマイズメニュー画面の内容や
配置を変更することができます。

別冊の取扱説明書
ナビゲーション編76、77ページ



アドバイス

- Digital TVモードの場合 **Quick** ボタンは選択できません。
- **右画面表示** ボタンをタッチし **AV** ボタンをタッチすると、ナビ画面とオーディオ画面を左右に分割して表示させることができます。
別冊の取扱説明書ナビゲーション編73～75ページ
- カスタマイズメニュー画面のとき、別売のリモコンのカーソルキー(+)はNAVI/AV切替スイッチがAV側にあると使用できません。これはリア席モニターの接続(別冊320ページ)を考慮してリア席モニターに表示されるモード(DVD/VTR/Digital TV)のカーソルキー動作を優先させるための仕様となっています。



時計を表示する

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

1

各モードのTOP画面で、

画面の**切替** ボタンをタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するモードの場合、本設定はできません。

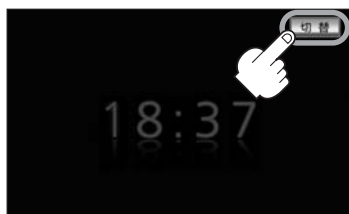
オーディオモード画面
(USBモード画面(例))



再度、画面を表示する場合

画面の**切替** ボタンをタッチする。

：手順 **1** で表示させていたモードの再生画面が表示されます。



アトハイス

音声はそのままで全画面を消すこともできます。(時計表示もなし)

「音声はそのまま、画面を消す」25ページ


システムの設定について

キー操作音のON/OFFやSDカードの初期化はシステム設定より変更します。

1 パネルの **MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU** ボタンを2回押します。

※AV MENU画面につきましては  22ページを参照してください。

オーディオモード画面(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

2 画面の **システム設定** の **その他** ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。

AV MENUのシステム設定画面(例)



“その他”以外の項目につきましては下記を参照してください。

 別冊の取扱説明書 ナビゲーション編

オプションボタン244、245ページ／お知らせ246～249ページ

フォトビューア250～257ページ／ETC設定258、259ページ

カメラ設定264～269ページ

3 キー操作音の設定またはSDカードの初期化を行ないます。

■ 操作音を設定する場合

① キー操作音 ボタンをタッチする。



：キー操作音設定画面が表示されます。

② キー操作音1 または キー操作音2 ボタンをタッチする。



：パネルおよびタッチパネル操作時の“ピッ”という音を設定します。

※操作音を出さない設定にする場合は上記手順②のとき **キー操作音OFF** ボタンをタッチしてください。

■ SDカードの初期化をする場合

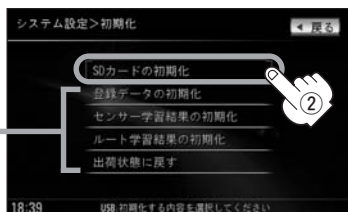
① 初期化 ボタンをタッチする。



：初期化設定画面を表示します。

その他の設定につきましては別冊の
取扱説明書 ナビゲーション編
274、275ページを参照してくだ
さい。

② SDカードの初期化 ボタンをタッチする。



：SDカードを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、画面にしたがって「はい」ボタンを選択してください。

4 設定を終わるには…

パネルの **AUDIO** ボタンを押す。

：現在選択中のモードの再生画面に戻ります。



アドバンス

●システム設定画面について

カメラ設定 ボタンは別売のフロントカメラ／コーナークメラ接続時に表示されます。

●**戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。手順②ですすでに設定を変更した場合はその設定で確定（決定）されます。



お願い

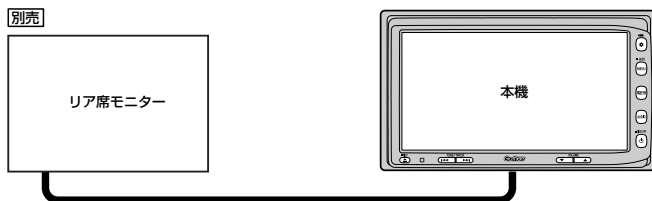
- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたりI(ACC)の状態からII(ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の画像データ／音楽データは消去され、二度と復帰しません。
※すでにデータが書き込まれている“SDカード”メディアを初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。
誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
(SDカード内全てのデータが消去されます。)

リア席モニターについて

別売

別売のリア席モニターを接続することにより“前席でナビ／後席でDVD”*などの使い方ができます。

*：DVDの音声为本機から出力され、合間にルートの音声案内が聞こえます。



※コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

ナビゲーション画面とオーディオモードを本機で同時起動した場合のリア席モニターとの表示関係について

本機のモード		本機に 表示される画面	リア席モニターに 表示される画面
ナビ	—	ナビ	表示されません
ナビ	DVD	ナビ	DVD
ナビ	Digital TV (iPodビデオ/VTR)	ナビ	Digital TV (iPodビデオ/VTR)
Digital TV (iPodビデオ/VTR)	—	Digital TV (iPodビデオ/VTR)	Digital TV (iPodビデオ/VTR)
DVD	—	DVD	DVD
ナビ	FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB	ナビ	表示されません
FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB	—	FM/AM/CD/MP3 /WMA/Music Rack /SD/iPod/USB	表示されません

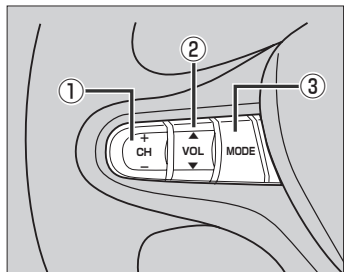
※Digital TVを受信している場合、本機からリア席モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。放送によってはアナログ出力を禁止している場合があるためモニター出力できないときもあります。



アドバース

- オーディオモードを終了(OFF状態)にするとリア席モニター側の表示も消えます。
- リア席モニターでは映像出力のみを行いません。モード選択や画面の操作を行なうことはできません。操作は本機で行なってください。
- リア席モニターでは走行中/停車中にかかわらず映像が表示されます。
- リア席モニターでは右画面AV表示はできません。

運転中にオーディオの操作をするためのスイッチです。



イラストはイメージ図です。

車種によってオーディオ リモコン スイッチが装備できない場合があります。

※車両によってオーディオ リモコン スイッチが標準装備されている場合があります。

① [CH] スイッチ

■ ラジオを聞いている／テレビを見ている場合

- ➕を押す。：プリセットされている次の放送局を選局します。
- ➖を押す。：プリセットされている前の放送局を選局します。
- ➕／➖を長く押す。：自動選局になり、放送局を受信すると止まります。

■ Music Rack／CD／SD／USB／iPodを聞いている場合

- ➕を押す。：スキップ(次の曲の頭出し)します。
- ➖を押す。：リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)します。
- ➕を長く押す。：早送りします。
- ➖を長く押す。：早戻しします。

■ DVDを見ている場合

- ➕を押す。：スキップ(次のチャプターの頭出し)します。
- ➖を押す。：リプレイ(再生中や前のチャプターの頭出し)します。
- ➕を長く押す。：早送りします。
- ➖を長く押す。：早戻しします。

② [VOL] スイッチ

- ▲を押す。：音量が大きくなります。
- ▼を押す。：音量が小さくなります。
- ▲を長く押す。：連続して音量が大きくなります。
- ▼を長く押す。：連続して音量が小さくなります。

③ [MODE] スイッチ

スイッチを押すたびに、
Music Rack → CD/DVD → FM → AM → Digital TV

↑ iPod* ← USB ← SD ← VTR* ← と切り替わります。



アドバイス

●オーディオモード ↔ ナビゲーションモードの切り替えはナビ本体パネルの [AUDIO] ボタン ↔ [現在地] ボタンを押して切り替えてください。

●オーディオ リモコン スイッチはオーディオモード終了 (OFF状態) またはパネル全開状態のときは操作できません。

※オーディオモード終了 (OFF) のときに [MODE] スイッチを押すとMusicRackモードを表示します。

●以下の場合はそのモードを飛ばします。

・CD／MP3／WMA／DVDディスク未挿入、iPod*未接続、VTR*未接続

☆印：iPodは使用しているコードによって再生モードが異なります。

📖 「iPodを本機に接続するには」 274、275ページ

★印：VTRの接続方法につきましては「VTR機器を使う」252ページをご覧ください。

メッセージ表示について(1)

■下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ表示	原因	本機の動作および処置	参考ページ
“リージョンが違います”	リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオは、本機では再生できません。	—
“視聴制限により再生できません”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。	190
“入力されたパスワードが間違っています”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	191
“走行中は映りません”	走行中にDVDを再生またはVTR/iPodビデオ(映像がある場合)/Digital TVを見ようとしたとき。	安全のため停車中のみご覧になることができます。安全な場所に車を停車させてから操作してください。	—
<ul style="list-style-type: none"> ● “登録最大件数をオーバーしています” ● “録音可能曲数を超えました。これ以上録音できません” ● “録音可能容量を超えました。これ以上録音できません” ● “フォルダに保存できる画像は200個までです。フォルダまたは画像を再選択してください” 	HDDの容量が一杯になったため。	HDD内のデータを削除してから、再度、各操作をしておしてください。	—
“ディスクを入れてください”	ディスクが入っていないとき。	ディスクを入れてください。	—
“再生可能なディスクを入れてください”	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機で再生できないディスクを入れているとき。 ● ディスクが逆にセットされているとき。 ● ディスクに汚れ/異常があるとき。 ● 音楽用ディスク以外のディスクがセットされているとき。 ● VRモードディスクでファイナライズ処理をしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機で再生できるディスクを入れてください。 ● ディスクを正しくセットしてください。 ● ディスクの汚れを拭きとってください。 ● 別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、まえのディスクに異常がある可能性があります。 ● 正しいディスクをセットしてください。 ● 書き込みをしたレコーダーでファイナライズ処理をしてください。 	—

参考ページの見方

(例) ナビ2→別冊の取扱説明書 ナビゲーション編2ページ目参照/2→本書の2ページ目参照

メッセージ表示	原因	本機の動作および処置	参考ページ
“しばらくお待ちください。”	ディスクを読込中です。	表示が消えるまでしばらくお待ちください。	—
“録音中に電源が落ちたためデータベースの修復を行なっています。時間がかかる場合がありますが、絶対に電源（エンジンスイッチ）を切らないでください。”	録音中に車のエンジンスイッチを0 (OFF)やII (ON)にした可能性があります。	自動でデータベースの修復を行ないますので、メッセージ表示が消えるまでそのままお待ちください。	—
“再生管理データが読み取れません。一旦電源（エンジンスイッチ）を切ってください。復帰しない場合は音楽データの初期化を行ってください。”	オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできない。	車のエンジンスイッチを一旦0 (OFF)にしてください。 30秒以上待ってからエンジンスイッチをI (ACC)またはII (ON)にしてください。	—
●“録音に失敗しました。” ●“CDを読めませんでした。録音を中止します。”	CDに汚れ、傷があるとき。	CDを確認してください。汚れなどを拭きとり、再度録音してください。	ナビ 36
“信号が受信できません。”	放送エリア外にいるとき。	放送エリア外では受信できません。	—
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—
	アンテナの故障が考えられるとき。	停車時に受信レベル確認画面でレベル数値が40以上あるか確認してください。レベル数値が低い場合、アンテナの故障や正しく取り付けられていないことが考えられます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。	239
	車の走行速度が速いとき。	法定速度内でも受信できない場合があります。	—
	パソコンや携帯電話などを使用しているとき。	車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	—
	放送エリア内にいるが、受信できないとき。	社団法人 デジタル放送推進協会 (Dpa) で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—
“信号を受信できないため、選択できないメニューがあります。”	放送エリア外にいて、 設定 ボタンタッチでデジタルメニュー画面を表示したとき。	放送エリア外では選択できない場合があります。	—

メッセージ表示について(2)

メッセージ表示	原因	本機の動作および処置	参考ページ
“このキーにはプリセットが設定されていません。”	設定がされていない エリア ボタン/ プリセット ボタンをタッチしたとき。	チャンネルリスト画面/プリセットリスト画面でプリセットを確認してください。	216、217
“ICカードの交換が必要です。カスタマーセンターへ連絡してください。”	B-CASカード(ICカード)の故障が考えられるとき。	B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。	197
<ul style="list-style-type: none"> “SDカードのデータが読みとれません。” “デバイスのデータが読み取れません。” 	<p>再生中にSDカード/USBメモリデバイスを外したとき。</p> <p>SDカード/USBメモリデバイスのファイルがこわれている。</p>	<p>オーディオモードを終了(OFF)状態にし、再接続してからSD/USBモードにしてください。</p> <p>一度デバイスをフォーマットし、曲を入れなおしてください。</p>	—
“デバイスの管理データが読み取れません。対応ソフトと接続し、再度転送してください。”(ウォークマン)	デバイスの管理データファイルがこわれている、または存在しないとき。	一度デバイスをフォーマットし、BeatJamやSonic Stageなどから転送しなおしてください。	—
“このB-CASカードは使用できません。正しいB-CASカードを装着してください。”	<p>B-CASカード(ICカード)の故障が考えられるとき。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●B-CASカードの挿入方向が間違っているとき。 ●B-CASカードではないカードを挿入している。 	<p>B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。</p> <p>B-CASカードを正しく挿入してください。</p>	197
“iPodと通信できません。iPodを再度接続しなおしてください。”	iPodと通信できない、またはiPodと認証できないとき。	iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。	—

故障かな？と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、
使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

参考ページの見方

(例) ナビ2→別冊の取扱説明書 ナビゲーション編2ページ目参照/2→本書の2ページ目参照

モニター

症状	原因	処置	参考ページ
映像が出ない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。 音声のみでお楽しみください。	-
	明るさ/コントラスト調整が 暗い方いっぱいになっている。	明るさ/コントラストを調整してくだ さい。	27~ 29
	画面が消えている。	画面をタッチして、画面を表示させて ください。	25
	VTRモードになっている。	外部機器の電源を入れる、または他の モードに切り替えてください。 (VTR未入力時は黒い画面になります。)	-
表示が暗く見づ らい。	車両のライティングスイッチが ONになっている。	画面の明るさはイルミに連動します。 (トンネル内など画面が急に暗くなります。) イルミ連動に設定した場合ライトをON にしていると画面は暗くなります。	-
画面が乱れる。	液晶画面の近くに携帯電話や無 線機がある。	携帯電話等の妨害により画面が乱れる 場合があります。液晶画面の近くにこ れらを近づけないでください。	-
DVDやテレビな どの映像色や色 合いが悪い。	調整がずれている。	明るさ、コントラスト、色の濃さ、 色合いを調整してください。	27~ 29
映像にはん点や しま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュ ア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してく ださい。	-
ディスプレイに 光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有 効画素がありますが、0.01%以 下の画素欠けや常時点灯するもの が生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご 使用ください。	-
リア席モニター にCDやMusic Rackなど音楽関 連の画面が表示 されない。	音楽関連の画面は表示されませ ん。	故障ではありません。 リア席モニターに表示されるのは映像 関連(DVDやDigital TV、iPodビデオ など)となります。	-

「メッセージ表示について」
/ 「故障かな？と思ったら(1)」
その他

故障かな？と思ったら(2)

共通

症状	原因	処置	参考ページ
低温時(0℃以下)に車のエンジンスイッチをⅡ(ON)にすると、しばらく画面が暗い。	液晶(内部照明装置(バックライト))の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままお待ちください。 本体の温度が上がると元に戻ります。	—
エンジンスイッチをⅡ(ON)にした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。	—
画面が曇る。	雨の日または湿度が異常に高いとき、エアコンの冷風が直接本機に当たっている。	まれに画面に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと1時間程度で結露は取り除かれ、曇りはなくなります。	—
音が出ない。	音量が小さいまたは音の大きさが“0”になっている。	VOLUME ボタン(▲/▼)で調整してください。	26
	バランス・フェードが片方に寄っている。	バランス・フェードを正しく調整してください。 ※2スピーカーの場合は“0”に合わせます。	40、41
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	—
本機に登録されていた情報が消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の使用をあやまった ●ノイズの影響を受けた ●修理を依頼した などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—
ディスプレイが閉じない。	ディスク排出処理中。	排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部は閉じません。	—
	SDカードが奥まで差し込まれていない。	奥まで差し込んでください。奥まで差し込まないとディスプレイ部は閉じません。	—

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	本機を長時間使用していた。ディスクを長時間使用していたり、何枚もリッピングしていた。	長時間使用すると本体内部の温度が上がり、ディスク自体が熱くなることがあります。本機のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。	—
SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。	—
ディスクが出ない。	ディスクに汚れ、傷、指紋がついていたり、ラベルが貼ってある。	ディスクが出なくなった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。取り出したディスクは汚れ、指紋をふきとってください。また、キズやラベルのついているディスクは使用しないでください。 ※ディスク要因で読み込みできないときなど、イジェクトしてから排出されるまでに時間がかかる場合があります。	ナビ 36

故障かな？と思ったら(3)

CD、MP3/WMA

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
CD、MP3/WMAモードに切り替わらない。	CD、MP3/WMAのディスクが挿入されていない。	CD、MP3/WMAのディスクを挿入してください。	—
再生が始まるまでに時間がかかる。または止まる。	MP3/WMAディスクを再生する場合ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3/WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	—
<ul style="list-style-type: none"> 再生しなかったり、大きな雑音が出たり、再生が途中で止まる。 音がとんだり音質が悪い。 	ディスクの不良。	他のCD、MP3/WMAのディスクを聞いてみてください。よくなればディスクの不良の可能性があります。	—
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクのクリーニング(やわらかい布などでディスクの汚れをふきとるなど)をしてみてください。 また、キズのあるディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。	—
	CD-R/RWの特性は書き込みソフト/ハードの組み合わせや書き込み速度に左右されます。書き込みの深さ、幅(面積)等の規格が合わないと音切れや音とびをしたり、再生できない場合があります。	書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。	—
CD、MP3/WMAのディスクが入らない。	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	すでにディスクが入っていて2枚目をいれようとしている。	入っているディスクを取り出してから、次のCD、MP3/WMAのディスクを入れてください。	—
CD-RやCD-RWを再生できない。	ディスクがファイナライズ処理されていない。	ディスクをファイナライズ処理をしてください。	—

CD、MP3/WMA

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
MP3/WMAファイルを再生できない。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。	-
	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	-
	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。	-
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録されたMP3/WMAファイルにしてください。	-
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	ディスクを交換してください。(MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたCD-R、CD-RWを再生しないでください。)	-
聞きたいMP3/WMAファイルが見つからない。	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	-
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。	-
ファイル再生が、記録した順と異なる。	MP3/WMAファイルの再生順序は、CD-R/CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があります。	ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。ライティングソフトウェアの説明書でご確認ください。	-
CDのアーティスト名(タイトル名)などが異なって表示される。	Gracenoteデータベースは全てのタイトル名の取得、正確性を保証するものではありません。(同じ条件のCDが存在する場合、誤って表示されることがあります。)	カスタムアップデートをしてタイトル情報を更新してください。	60~ 62

「故障かな?」と思ったら

その他

故障かな？と思ったら(4)

Music Rack

録音(REC)/更新/初期化/コピー

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
CDを再生しても、自動で録音されない。	録音設定が“手動録音”に設定されている。	録音設定を“自動録音”に設定してください。	46
	MP3/WMAを再生している。	MP3/WMAは録音できません。	—
録音できない。	録音中に車のエンジンスイッチを0(OFF)したりII(ON)にしたりしてエンジンを始動した。	音楽データ修復 ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。	54
	ハードディスクの容量が不足している。	使用状況を確認してください。録音済の曲(アルバム)を削除すると新たに録音できます。	53、 124、 131、 132、 137~ 139
録音したはずの曲(アルバム)が再生されない。	再生選択画面で再生させない設定にしている。(チェックマーク(✓)を消している。)	チェックマーク(✓)を付けてください。	124、 130、 132、 136
録音したはずの曲(アルバム)が再生されない。または止まる。	再生管理データが読み取れていません。	録音中のエンジン始動等でデータに異常が発生した可能性がありますので 音楽データ修復 ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。	54
	録音曲数が多い。	曲数が多くなるとデータのチェック時間も長くなります。しばらくおまちください。	—
現在地 ボタンを押しても現在地が表示されない。	画像コピー中。	中止 をタッチしてコピーを止めるか、コピー後に押してください。	—
	Gracenoteデータベース更新中または音楽データ初期化中。	更新後または初期化後に押してください。	—
AUDIO ボタンを押してもAUDIOソース画面が表示されない。	パソコン接続中。	転送(チェックアウト)やパソコンに戻す(チェックイン)などデータベースを更新している場合は、更新完了後に一旦電源を切って(エンジンスイッチを0(OFF)にし)10秒後に再度電源を入れて(エンジンスイッチをII(ON)にして)ください。	—
メニュー ボタンを押しても何も変わらない。			

HDD

BeatJam

症 状	原 因	処 置	参考ページ
転送(チェックアウト)できない。	転送(チェックアウト)できる回数を超えている。	転送(チェックアウト)できる回数は音楽配信レーベルにより異なります。 転送(チェックアウト)した音楽ファイルをパソコンに戻す(チェックイン)することで転送(チェックアウト)の残り回数を戻すことができます。 転送(チェックアウト)できる回数はパソコンのBeatJamの画面で確認してください。 ※著作権保護の関係により転送(チェックアウト)できる回数が決まっています。	—
PC接続できない。	本機に別売のUSBコードBと別売のUSBコードAが正しく接続されていない。	別売のUSBコードBと別売のUSBコードAが正しくパソコンに接続されているか確認してください。	19、70
PC接続 ボタンが有効にならない。(選択できない。)	オーディオモードを終了(OFF)状態にしていない。	オーディオモードを終了(OFF)状態にしてください。	—
	走行中。	停車してください。	—
	本機に別売のUSBコードBと別売のUSBコードAを接続していない。	別売のUSBコードBと別売のUSBコードAを接続してください。	19、70
データベースの更新が終わらない。	一度に転送する曲が多い。	一度に転送する曲が多い場合、USB接続解除後データベースの更新に時間がかかる場合があります。	—
転送した曲がアルバムリストに載らない。	正規の手順で転送を行っていない。	ATRAC3/ATRAC3plusに変換後、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得を行ってから転送してください。	66～73

「故障かな?」と思ったら

その他

故障かな？と思ったら(5)

SD、USB

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
SD、USBの再生画面を表示しない。	SDカード未挿入／USBメモリデバイス未接続。	SDカードを挿入またはUSBメモリデバイスを接続してください。	—
AACファイルが再生できない。	AACファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データが混在しているSDカードまたはUSBメモリデバイスを再生しようとした。	AACファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合、AACファイルは再生できません。	—
再生が始まるまでに時間がかかる。	SDカードまたはUSBメモリデバイスに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA／AAC／OMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	—
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」AAC形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けたファイルは再生しないでください。	—
ウォークマンでMP3／WMA／AACファイルが再生できない。	ウォークマンで再生できるファイル形式はOMAのみです。	MP3／WMA／AACファイルはUSBフラッシュメモリを使用して再生させてください。	—
		Sonic Stage(ソニー社)／BeatJam(ジャストシステム社)などのアプリケーションを使用してウォークマンに転送してください。	—
USBメモリデバイスを認識していない。	対応しないUSBメモリデバイスの可能性があります。	別のUSBメモリデバイスで試してください。	—
		本機で対応しているウォークマンはソニー社製ATRAC AD対応のEシリーズ／Aシリーズ／Sシリーズ／Xシリーズとなります。	296

SD、USB

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
SDカードの再生が始まらない。	SDカードを本機で初期化(フォーマット)していない。	SDカードを本機で初期化(フォーマット)してから音楽ファイルを入れてください。	319
	本機で再生できないSDカードを挿入している。	再生可能なSDカードを挿入してください。	256～ 258、 296～ 298、
		対応しているファイル形式で記録されたMP3/WMA/AACファイルにしてください。	
結露している。		SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。	—
SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。	—
ファイルを認識しない。	フォルダ名、ファイル名が長すぎる。	フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角256文字、全角128文字を超える場合、認識できません。フォルダ名、ファイル名を短くしてください。	—
ファイル再生が記録した順と異なる。	MP3/WMA/AACファイルの再生順序は、SD/USB書き込み時(コピー時)にパソコンがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性がある。	SD/USBへ書き込む際、パソコン上で再生したい順番にファイルやフォルダが並んでいるのを確認し、フォルダごとまとめて書き込む(コピーする)ことで並び順を正しく表示できる場合があります。	—

故障かな？と思ったら(6)

iPod

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
正常に動作しない。	接続不良。 (iPodと本機を正しく接続していない。)	別売のiPod接続コードまたは別売のUSBコードAとiPodに付属のUSBケーブルを確実に接続してください。iPodが正常に動作しない場合は接続前にiPodをリセットしてください。	19、 274、 275
	使用するコードによって選択するモードボタンが異なります。	正しいモードを選択してください。(別売のiPod接続コードを使用している場合は iPod ボタン、別売のUSBコードAを使用している場合は USB ボタンをタッチしてください。)	
	再生可能なデータがない。	再生可能なデータをiPod本体に転送してください。	—
	iPodのソフトウェアバージョンが古い。	iPodソフトウェアを本機で対応しているバージョンにバージョンアップしてください。	273
ビデオ再生ができない。	iPodがビデオ再生に対応していない。	ビデオ再生機能のあるiPodをご使用ください。	273
ビデオが途中から再生する。	各動画コンテンツごとにリジューム情報をiPod本体がおぼえています。	リジューム情報をおぼえないようにするには、iPodに付属のiTunes*で“再生位置を記録”のチェックをOFFにしてください。	—
iPodを接続しているのに画面にiPodの接続をうながすメッセージが表示される。	iPodビデオ認証中に車のエンジンスイッチをO(OFF)／I (ACC)などにした。	Audioモードを終了し、再度 電源 ボタン (⏻)を押して電源を入れて、iPodを接続しなおしてください。	—
選択できないビデオがある。	アーティスト、アルバムなどのタイトルを登録していない。	本機でビデオを再生させるにはタイトルを登録してください。	—

*：アップル社が開発および配布している動画および音楽の再生・管理ソフト

ラジオ

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
自動選局ができない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。	151
“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他の放送局を選局してみてください。	—
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、音の入りが良くなり、雑音が少なくなります。受信できる場所に移動してください。	—
ラジオの入りが悪い。	エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。	車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めると良くなる場合があります。	—
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	—

故障かな？と思ったら(7)

D V D


症 状	原 因	処 置	参考 ページ
字幕がでない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することはできません。字幕が収録されているか確認してください。	—
	字幕がオフになっている。	設定を変えてください。	178
音声が出ない。	静止画、コマ戻し/コマ送り、スロー戻し/スロー送りで中。	静止画、コマ戻し/コマ送り、スロー戻し/スロー送りを止めて通常再生してください。	—
再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	—
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクの汚れ、指紋をふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまって故障の原因になりますので、使用しないでください。	—
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	12、 13
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	18
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定の視聴制限レベルを確認してください。	184、 185、 190
“⊗”（禁止マーク）を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。ディスクの構造上対応できない操作をしている。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。（ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。）再生しているディスクを確認してください。	—
音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	ナビ 36
	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。	—

D V D

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
音声言語／字幕 言語が切り替わ らない。	再生しているDVDビデオに、 1つの言語しか収録されてい ない。	複数の言語が収録されていないディス クの場合は、言語を切り替えることは できません。	—
	再生しているDVDビデオが、言 語の切り替えを禁止している。	故障ではありません。言語を切り替 えることはできません。	—
各種設定で選ん だ音声言語／字 幕言語にならな い。	再生しているDVDビデオに収録 されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には 切り替えられません。この場合は、デ ィスクに収録されている言語のいすれ かで再生してください。	—
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字 幕を消すことを禁止している。	故障ではありません。字幕を消すこと はできません。	—
各種設定で選ん だアスペクト比 にならない。	再生しているDVDビデオに収録 されていないアスペクト比を選 んでいる。	ディスクに収録されていないアスペク ト比には切り替えられません。この場合 は、ディスクに収録されているアスペク ト比のいずれかで再生してください。	—
アングルを切り 替えることがで きない。	再生しているDVDビデオには、 1つのアングルしか収録されてい ない、または、一部の場面にと み、複数のアングルが収録され ている。	複数のアングルが収録されていないデ ィスク／場面では、アングルを切り替 えることはできません。アングルが収 録されている所で切り替えてください。	—
	再生しているDVDビデオが、ア ングルの切り替えを禁止している。	故障ではありません。アングルを切り 替えることはできません。	—
タイトルを選んで 決定(実行)しても、 再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機 がDVDビデオの再生を禁止して いる。	初期設定の視聴制限レベルを確認し てください。	184、 185、 190
視聴制限をして いるのに、再生 が制限されない。	再生しているDVDビデオには、 視聴制限が収録されていない。	故障ではありません。視聴制限をす ることはできません。	—
視聴制限を解除 できない。	暗証番号が間違っている。	正しい暗証番号を入力してください。	—
	暗証番号を忘れてしまった。	「0000」と入力してください。	—
DVDメニューが 外国語で表示さ れる。	“メニュー言語”が、外国語に設 定されている。または外国語のみ で収録されている。	“メニュー言語”を日本語に設定すると、 ディスクに日本語が収録されてい れば、DVDメニューが日本語で表示 されます。メニュー言語を確認し てください。	172、 173
VRディスクを再 生できない。	ファイナライズしていない。	ディスクをファイナライズ処理し てください。	12、13、 161

故障かな？と思ったら(8)

Digital TV

症 状	原 因	処 置	参考 ページ
映像がでない。	<ul style="list-style-type: none"> ●B-CASカードを挿入していない。 ●B-CASカードが裏返しになっていたり、挿入方向が間違っている。 	B-CASカードを正しく挿入してください。	197
文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●文字スーパーのある番組を選局していない。 ●文字スーパー表示設定で“表示しない”にしている。 ●受信モードがワンセグである。 	文字スーパー表示設定で言語を選択してください。また、ワンセグの場合文字スーパーは表示されません。	225
字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。	字幕のある番組を選局してください。 12セグの場合、バナー表示の  のアイコンが明るく表示されます。	222
受信できない。	エリアを変更していない。	視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をしてください。	206、207
	放送エリア内にいない。	地上デジタルテレビ放送は、現在のアナログテレビ放送との混信を避けるために、当初は受信エリアが限られていますが、順次拡大される予定です。	—
	アンテナ電源の設定が正しく設定されていない。 ※アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合や、アンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に 電源切 に設定されます。	アンテナ電源を 電源入 に設定してください。 ※設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	236、237
映像が止まったりモザイクがかかる。	セグメントを12セグ固定にしている。	受信モード ボタンをタッチし、自動切替に設定しておくこと受信状態が悪くなった場合でも自動的にワンセグへ切り替わるため映像が止まりにくくなります。 ※自動切替またはワンセグに設定しても放送局によってはワンセグ放送を行っていない場合があります。その場合12セグのみとなるため受信エリアは狭くなり映像がうつらない場合があります。	201

Digital TV

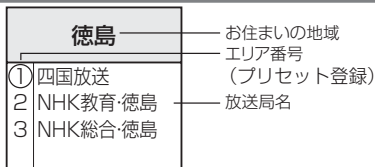
症 状	原 因	処 置	参考 ページ
データ放送や番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。	多少時間がかかることがあります。	—
本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ・初期化を行なった ・本機の使用を誤った ・修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—

エリア番号と放送局一覧

地上デジタルテレビ放送(Digital TV)の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、以下のようになります。

※他地域(旅行などのおでかけ先)の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログテレビ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■ 表のみかた



※放送局名は放送局側の都合により変更になる場合があります。

(2010年2月現在)

お住まいの地域	北海道 (函館)	北海道 (札幌)	北海道 (室蘭)	北海道 (旭川)	北海道 (帯広)	北海道 (北見)
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・函館 3 NHK総合・函館 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・札幌 3 NHK総合・札幌 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・室蘭 3 NHK総合・室蘭 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・旭川 3 NHK総合・旭川 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・帯広 3 NHK総合・帯広 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・北見 3 NHK総合・北見 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB

お住まいの地域	北海道 (釧路)	青森	秋田	山形	岩手	宮城
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育・釧路 3 NHK総合・釧路 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 RAB青森放送 2 NHK教育・青森 3 NHK総合・青森 5 青森朝日放送 6 ATV青森テレビ 7 HTB北海道テレビ 8 UHB	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 5 AAB秋田朝日放送 8 AKT秋田テレビ	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビユー山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合・盛岡 1 TBCテレビ 2 NHK教育・盛岡 4 テレビ岩手 4 ミヤギテレビ 5 岩手朝日テレビ 5 KHB東日本放送 6 IBCテレビ 8 めんこいテレビ 8 仙台放送	1 TBCテレビ 2 NHK教育・仙台 3 NHK総合・仙台 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送 8 仙台放送

お住まいの地域	福島	群馬	埼玉	山梨	栃木	東京
放送局名	1 NHK総合・福島 1 TBCテレビ 2 NHK教育・福島 4 福島中央テレビ 4 ミヤギテレビ 5 KFB福島放送 6 テレビユー福島 8 福島テレビ 8 仙台放送	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 群馬テレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 テレ玉 3 群馬テレビ 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 5 テレビ朝日 6 UTY 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 とちぎテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 tvk 3 チバテレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	茨城	千葉	福井	石川	富山
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 tvk 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・東京 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 3 チバテレビ 3 tvk 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 6 MRO 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	1 NHK総合・金沢 1 KNB北日本放送 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ 8 BBT富山テレビ	1 KNB北日本放送 2 NHK教育・富山 3 NHK総合・富山 6 チューリップテレビ 6 MRO 8 BBT富山テレビ 8 石川テレビ

お住まいの地域	新潟	長野	岐阜	三重	愛知	静岡
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・長野	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 NHK総合・静岡
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・長野	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・静岡
	3 TeNYテレビ新潟	4 テレビ信州	3 NHK総合・岐阜	3 NHK総合・津	3 NHK総合・名古屋	4 だいいちテレビ
	4 新潟テレビ21	5 abn長野朝日放送	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ
	5 BSN	6 SBC信越放送	5 CBC	4 MBS毎日放送	5 CBC	6 SBS
	6 NST	8 NBS長野放送	6 メ〜テレ	5 CBC	6 メ〜テレ	8 テレビ静岡
			7 三重テレビ	6 メ〜テレ	7 三重テレビ	
			8 ぎふチャン	6 ABCテレビ	8 ぎふチャン	
		10 テレビ愛知	7 三重テレビ	10 テレビ愛知		
			8 関西テレビ			
			10 読売テレビ			

お住まいの地域	兵庫	京都	大阪	和歌山	滋賀	奈良
放送局名	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	3 サンテレビ	3 サンテレビ	3 サンテレビ	4 MBS毎日放送	3 BBCびわ湖放送	3 サンテレビ
	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	5 テレビ和歌山	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	5 ABCテレビ	5 KBS京都	5 KBS京都	6 ABCテレビ	5 ABCテレビ	5 KBS京都
	7 テレビ大阪	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	8 関西テレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	8 関西テレビ	7 テレビ大阪	7 テレビ大阪	10 読売テレビ	8 関西テレビ	7 テレビ大阪
	10 読売テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ		10 読売テレビ	8 関西テレビ
		10 読売テレビ	10 読売テレビ			9 奈良テレビ
						10 読売テレビ

お住まいの地域	愛媛	高知	香川	徳島	島根	山口
放送局名	1 NHK総合・松山	1 NHK総合・高知	1 NHK総合・高松	1 四国放送	1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・高知	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・徳島	2 NHK総合・松江	1 KBC九州朝日放送
	4 南海放送	4 高知放送	4 FNC西日本テレビ	3 NHK総合・徳島	3 NHK総合・松江	2 NHK教育・山口
	4 FNC西日本テレビ	6 テレビ高知	4 MBS毎日放送	3 サンテレビ	6 BSSテレビ	3 tysテレビ山口
	4 広島テレビ	8 さんさんテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 MBS毎日放送	8 山陰中央テレビ	3 OBS大分放送
	5 愛媛朝日		6 RSKテレビ	5 テレビ和歌山		4 KRY山口放送
	5 広島ホームテレビ		7 TSCテレビせとうち	6 ABCテレビ		4 RKB毎日放送
	6 あいテレビ		8 OHKテレビ	7 テレビ大阪		5 yab山口朝日
7 TSCテレビせとうち		10 読売テレビ	8 関西テレビ		5 FBS福岡放送	
8 テレビ愛媛			10 読売テレビ		7 TVQ九州放送	
8 TSS					8 TNCテレビ西日本	

お住まいの地域	広島	鳥取	岡山	長崎	佐賀	熊本
放送局名	1 NHK総合・広島	1 日本海テレビ	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・長崎	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・熊本
	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・岡山	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送	1 KBC九州朝日放送
	3 RCCテレビ	3 NHK総合・鳥取	4 FNC西日本テレビ	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・熊本
	4 広島テレビ	6 BSSテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	3 NBC長崎放送	3 STSサガテレビ	3 RKK熊本放送
	5 広島ホームテレビ	8 山陰中央テレビ	6 RSKテレビ	3 RKK熊本放送	3 RKK熊本放送	3 STSサガテレビ
	8 TSS		7 TSCテレビせとうち	4 NIB長崎国際テレビ	3 NBC長崎放送	4 KKTくまもと県民
			8 OHKテレビ	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送	4 RKB毎日放送
				4 KKTくまもと県民	5 FBS福岡放送	5 KAB熊本朝日放送
			5 NCC長崎文化放送	7 TVQ九州放送	7 TVQ九州放送	
			8 KTNテレビ長崎	8 TNCテレビ西日本	8 TKUテレビ熊本	
			8 TNCテレビ西日本	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎	
			8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎		

お住まいの地域	福岡	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
放送局名	1 KBC九州朝日放送	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・宮崎	1 MBC南日本放送	1 NHK総合・那覇
	2 NHK教育・福岡	1 KBC九州朝日放送	1 MBC南日本放送	2 NHK教育・鹿児島	2 NHK教育・那覇
	2 NHK教育・北九州	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・宮崎	3 NHK総合・鹿児島	3 RBCテレビ
	3 NHK総合・福岡	3 OBS大分放送	3 UMKテレビ宮崎	3 UMKテレビ宮崎	5 QAB琉球朝日放送
	3 NHK総合・北九州	4 TOSテレビ大分	5 KKB鹿児島放送	4 KYT鹿児島読売TV	8 沖縄テレビ(OTV)
	3 RKK熊本放送	4 南海放送	6 MRT宮崎放送	4 KKTくまもと県民	
	3 STSサガテレビ	4 RKB毎日放送	8 KTS鹿児島テレビ	5 KKB鹿児島放送	
	4 RKB毎日放送	5 OAB大分朝日放送		5 KAB熊本朝日放送	
5 FBS福岡放送	5 FBS福岡放送		6 MRT宮崎放送		
7 TVQ九州放送	7 TVQ九州放送		8 KTS鹿児島テレビ		
8 TNCテレビ西日本	8 TNCテレビ西日本				

用語説明(1)

DTS : Digital Theater System

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTSサラウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTS2.0 Channel

DTS用外部サウンドデコーダを使用せずにDTSのマルチチャンネル音声をステレオ環境で聞くことができます。

タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り(タイトル)に分かれている場合があります。また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り(チャプター)に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

トラック

CDに収録されている曲の区切り(1曲分)をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4 : 3(普通のテレビ)と16 : 9(ワイドテレビ)の2種類あります。

LB(レターボックス)

16 : 9のワイド画像をアスペクト比4 : 3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4 : 3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

パン&スキャン(P&S)

16 : 9のワイド画像をアスペクト比4 : 3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4 : 3のテレビで表示します。

視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側(本機)で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

VTR

市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部機器の出力を入力する機能です。VTR端子から入力された映像や音は、VTRモードに切り替えることにより、本システムを使って見たり、聞くことができます。

エンコーダ

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

エンコード

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をすることです。エンコードを行なうソフトウェアをエンコーダと呼びます。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

ID3タグ/WMAタグ

MP3ファイル、WMAファイルには、ID3タグ、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトルやアーティスト名などを保存できます。ID3タグ、WMAタグに対応したプレイヤーでID3タグ、WMAタグ情報の表示・編集が可能です。

ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。

ATRAC3 plus

ATRAC3との互換性を維持しながらさらに圧縮技術を進化させた音声圧縮技術です。

セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が追加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、「セッション」と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号への変換(AD変換)を1秒間に何回行なうかを表す数値のことです。

ルートフォルダ

ツリー型ディレクトリ構造の最上層ディレクトリにあるフォルダのことをさします。

ビットレート

1秒当たりの情報量を表し、単位はbps(bit per second)です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式(ATRAC3など)での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音になります。(MP3とATRAC3のように、異なる符号化方式の場合、単純な比較はできません。)

VBR

「Variable Bit Rate(可変ビットレート)」の略です。一般的にはCBR(固定ビットレート)が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況に合わせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

用語説明(2)

SHIFT-JIS

現在多くのパソコンなどで日本語を表すために使われている一般的な文字コードです。(JISX0208の漢字コードをもとに作成されています。)

WMA

「Windows Media Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player ver.7以降を使用してエンコードすることができません。Microsoft、Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DRM (デジタル著作権管理)

デジタルデータの著作権を保護する技術。音声・映像ファイルにかけられる複製の制限技術で不正利用を防ぎます。本機はWMAのDRMに対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“保護された音楽を録音する(Ver.によって表現が異なる場合があります。)”の項目にチェックを付けないでください。

Joliet (ジュリエット)

Microsoft社が開発したCD上でロングファイル名を扱えるようにした規格です。Jolietではスペースを含む最大64文字までのファイル名に対応したユニコード(文字コード)で記録します。

SDカード

小型、軽量のIC記録メディアです。“SDカード”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“SDカード”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

AAC

「Advanced Audio Coding」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAよりさらに高圧縮にもかかわらず原音にかぎりなく近い高音質にて再生が可能です。


マスマストレージクラス

正式名称はUSBマスマストレージクラスといい、USB接続された周辺機器を外部ドライブとして認識させる仕組みのことです。デジタルカメラ関連製品でよく使われています。

ディエンファシス

録音時にあらかじめ決められた特性で高域部のレベルを上げて処理することをプリエンファシスと言い、プリエンファシスは再生時に録音時とは逆の特性で高域部のレベルを下げる処理を行いません。この再生時の処理のことをディエンファシスと呼びます。

OpenMG (オープンエムジー)

ソニー社によって開発されたデジタルコンテンツの著作権管理・保護・配信技術です。(本機では再生中に  マークが表示されます。)

Gracenoteデータベース

Gracenote®は、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記および“Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

音楽配信サイト

音楽を有料または無料でダウンロード提供するインターネット上のサービスサイト(ホームページ)です。

著作権

著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

チェックアウト

音楽データを本機へ転送することです。著作権保護(SDMI規定)により転送(チェックアウト)の回数が制限されている場合とされてない場合があり、一度転送(チェックアウト)したファイルを元のパソコンに戻す(チェックインする)ことで元に戻り再び別のカーナビに転送(チェックアウト)できます。

チェックイン

本機へ転送した音楽データをパソコンへ戻すことです。転送(チェックアウト)した音楽は著作権保護(SDMI規定)のため転送元(チェックアウト元)のパソコンにしか戻せません。
※別のパソコンに音楽データを転送(チェックアウト)することは出来ません。

アップロード

本機にリップングした音楽データをパソコンに移動することです。
※移動元の音楽データは削除されます。

ATRAC AD (アトラックエーディー)

ATRAC Audio Device の略です。ソニーによって開発されたウォークマン等で採用されているメディアフォーマットです。Sonic StageやBeat Jamといったアプリケーションから著作権保護された曲などを転送することができます。

コピーコントロールCD/レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。
ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。



用語説明(3)

受信レベル

アンテナから入ってくる電波の質(信号と雑音の比率)です。

受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、車のある場所、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

地上デジタルテレビ放送／ワンセグ

・地上デジタルテレビ放送

2003年12月に一部地域で放送が開始された、地上波によるデジタルテレビ放送です。UHFの周波数帯域を利用して送信されます。

デジタル信号で大量の情報を扱えるので、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。くっきりはっきりした高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、文字や画像などのデータ放送があります。※本機はハイビジョン放送には対応していません。

・ワンセグ

地上デジタルテレビ放送による携帯受信機向け放送サービスです。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様の住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

B-CASカード(ICカード)

プラスチック・カードに集積回路を埋め込んだものです。

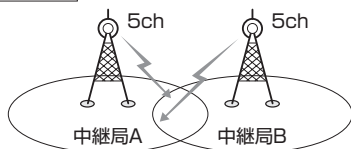
地上デジタルテレビ放送の番組の著作権保護等に利用されていて、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要となります。

MFN方式

MFNとはMultiple Frequency Networkの略です。

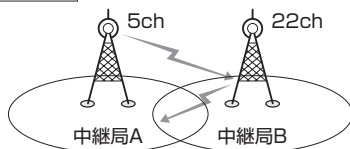
放送中継を用いない(各中継局と周波数を同じにする)SFN方式に対し、MFN方式では放送区域内で中継局の送信チャンネルを複数用いる方法です。

SFN方式




放送波中継を用いないため中継局AとBの周波数を正確にそろえる(伝える)必要があります。

MFN方式



中継局Bでは中継局Aの放送波を受信して別のチャンネルで送信します。

※今までの放送局が受信できなくなった場合でも他のチャンネルにすることにより、その放送局を受信しなおすことが可能です。

 「[中継局を探す](#)」 207ページ

カスタマイズ

お客様の好み使い方にあわせて機能を設定しなおすことです。

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示できる放送です。
本機では、字幕をOFFにしたり、字幕の言語を切り替えたりできます。

マルチビュー放送

1チャンネルで主番組・副番組の複数映像が送られる放送です。
例えば野球放送などでは主番組は通常の野球放送、副番組はそれぞれのチームをメインにした放送が行なわれます。

1125i(1080i)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

525i(480i)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p(480p)

デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

750p(720p)

デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

Podcast(ポッドキャスト)

インターネットを使って配信されている音声データを誰でも気軽に好きなときに聞くことができるしくみで、iPodなどのオーディオプレーヤーと組み合わせると、音声・動画ファイルの最新データを自動的に蓄積することができます。

SDHC(エスディーエイチシー)

アソシエーションによって規格化されたSDメモリーカードの上位規格で4GB以上の記録が可能。転送速度も高速化され「class2(2MB/s)」「class4(4MB/s)」「class6(6MB/s)」をそれぞれ最低の保証速度としています。

個人情報取り扱い(初期化)について

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護および著作権保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

■ 個人情報に関わる設定を初期化する場合

☞別冊の取扱説明書 ナビゲーション編「データを初期化(消去)する」274、275ページ
※ナビゲーションに関する登録データや走行状況の学習度の初期化、個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

■ オーディオに関する設定をそれぞれの設定ヶ所で消去する場合

- 本機にアップデートしたGracenote データベースのデータの削除
☞「 Gracenoteデータベースのデータを初期化するには 」63ページ手順 **3** で **初期化** を選択決定
- 本機に録音した音楽データの削除
☞「 音楽データの初期化するには 」55ページ手順 **3** で **音楽データ初期化** を選択決定
- 本機に設定した地上デジタルテレビ放送に関する情報の削除
 - ・12セグ/ワンセグ
☞「 設定を初期化する 」244ページ手順 **4** で **メモリ初期化** を選択決定
- SDカードの初期化
☞「システムの設定について」356、357ページ手順 **3** で **初期化** を選択決定
- 本機にコピーした画像の削除
別冊の取扱説明書 ナビゲーション編
☞「画像を見る」250ページ手順 **2** の③で **全画像削除** を選択決定

初期設定一覧

オーディオ設定 ☞31~52ページ

音場 音場設定=OFF
イコライザ 音質選択=OFF
スピーカー ●フロント=LARGE ●リア=LARGE
フェード・バランス 各項目の調整値=0
車速連動音量=MIDDLE
録音 <ul style="list-style-type: none">●録音=自動録音 ●録音音質=高音質モード●録音モード=追っかけ ●録音方法=全曲録音

システム設定 ☞318、319ページ

その他 キー操作音=キー操作音1

イメージ変更 ☞30ページ

ブルー

画質調整 ☞27~29ページ

- 明るさ=31(イルミネーションON時は12)
- コントラスト=16(DVDモード時は22)
- 色の濃さ=16 ●色合い=16
- ディスプレイ=フル

DVD ☞186、187、189、190ページ

- 音声言語/字幕言語/メニュー言語=日本語
- ダイナミックレンジ圧縮=OFF
- モニター設定=ワイド ●視聴制限レベル=制限なし

Digital TV ☞206~237ページ

エリア変更 <ul style="list-style-type: none">●視聴エリア=東京 ●エリア変更=自動
チャンネルリスト チャンネルリスト=登録済(東京都) プリセットリスト=未登録
字幕切替=表示設定オフ(なし)
パネル表示(表示切替)=何も表示しない(223ページ)
システム設定 郵便番号設定=未設定 文字スーパー表示=第1言語 チャンネル表示=サービスch(サービスチャンネル番号を表示) 時計表示=しない 放送自動切替=ワンセグ優先(ワンセグを優先的に受信) サービス設定=テレビ/データ 中継・系列局サーチ=自動 アンテナ電源=電源入

索引(1)

五十音順

- え**
エリア番号と放送局一覧 ……340、341
- お**
音量調整 ……26
音声はそのまま画面を消す ……25
音声はそのままナビゲーション画面を
表示する ……24
オーディオ リモコン スイッチ ……321
- か**
各部の名称とはたらき(表示部含む)
ラジオ(AM/FM) ……146、147
CD ……76、77
Digital TV ……198~203
DVD ……162~164
iPod ……276、277
MP3/WMA ……94、95
Music Rack ……106、107
SD ……259、260
USB ……299~301
画質調整 ……27~29
カスタマイズメニュー ……316
画面イメージ(色合い)変更 ……30
- き**
曲管理(アルバムリスト編集/
トラックリスト編集) ……124~137
- こ**
故障かな?と思ったら ……325~339
個人情報の取り扱いについて ……348
- さ**
再生できるディスク ……12、13
- し**
システムの設定
キー操作音のON/OFF ……318
SDカードの初期化 ……318、319
ジャケット写真 ……68、69
手動/自動の選択 ……46、47
- 初期化 ……348
初期設定一覧 ……348
- て**
テレビ
地上デジタルテレビ放送について ……194
地上デジタルテレビ放送の番組受信について ……195
B-CASカードについて ……196
B-CASカードを入れる/取り出す ……197
B-CASカードに関するお問い合わせ先 ……197
- データ管理
ローカルアップデート/カスタム
アップデート ……56~62
(ホームページアドレス) ……45
データベースについて ……14、15
BeatJamについて ……15
- は**
はじめに ……20、21
- へ**
別売品の接続コードについて ……19
- め**
メッセージ表示 ……322~324
- よ**
用語説明 ……342~347
- ら**
ラジオ(交通情報含む) ……145~157
- り**
リア席モニターについて ……320

〔個人情報の取り扱いについて〕

／〔初期設定一覧〕

／〔索引〕

その他

索引(2)

アルファベット

A

AUDIO設定

- イコライズ設定……………34~37
- カスタマイズメニュー……………316
- 車速連動音量設定……………42、43
- スピーカー設定……………38、39

データ管理

- 音楽データの修復……………54
- 音楽データの初期化……………55
- HDD情報……………53
- PC接続……………64~73
- フェード・バランス……………40、41
- 臨場感……………31~33
- 録音設定(手動/自動の選択)……………46、47

Gracenoteデータベース

- ローカルアップデート/
カスタムアップデート……………56~62
- データの初期化……………63

AV MENU画面について……………22

- AV SOURCE画面のモードボタンについて……………23

B

B-CASカード……………196、197、240、241

BeatJam

- BeatJamでできること……………64
- BeatJamを利用する……………64
- 使用上のご注意……………65
- ノートパソコンへ接続するには……………66~73

C CD

CDプレーヤーを使う……………76~85

D

Digital TVを使う……………198~250

- アンテナ電源の設定……………236、237
- 映像切替……………220
- エラーコードについて……………250
- エリアスキャン……………209
- 音声切替……………221
- 緊急放送を見る……………249
- 字幕切替……………222
- 再スキャン……………209
- 視聴エリアの変更
(地方/県域の設定)……………206、207
- 自動切替の設定……………230、231
- 受信可能なチャンネルと受信レベルを
確認し、受信する……………238、239
- 初期スキャン……………208
- 設定の初期化……………244
- 選局する……………210~213
- チャンネル表示の設定……………226、227
- 時計表示設定……………228、229
- バナー表示……………198、199
- バナー表示の設定……………223
- プリセットボタンにメモリーを
する……………214、215
- データ放送を利用する……………245~247
- 番組の詳細情報を見る……………219
- 番組表を見る……………218、219
- 放送局からの情報を見る……………242、243
- 文字スーパー切替……………225
- 郵便番号設定……………224
- リレーサービスの番組を見る……………248
- 臨時サービスの番組を見る……………248
- B-CASカードテスト……………240、241
- DVDビデオについて……………18
- DVDプレーヤーについて……………160、161
- DVDプレーヤーを使う……………162~191
- DVDの初期設定について……………184~191

アルファベット

H HDD

HDDの情報53

I iPod

iPodについて272~275

iPodを使う276~293

 iPodビデオモードの再生290~293

M MP3/Music Rack

MP3/WMAについて88~93

MP3/WMAプレーヤーを使う94~103

Music Rack

 Music Rackについて48、49

 Music Rackを使う106~143

 録音方法の手動/自動を選択する...46、47

 録音方法/録音音質50~52

Q

Quickメニュー(カスタマイズ機能)316

S

SDカード/USBメモリデバイス

 について16、17

 SDカードの音楽再生について256~258

 SDカードを使う259~269

U USB(USBオーディオ)

USBメモリデバイスの音楽再生に
 ついて296~298

USBメモリデバイスを使う299~313

V

VTR機能を使う252、253